



平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 いすゞ自動車株式会社
 コード番号 7202 URL <http://www.isuzu.co.jp/investor/index.html>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 片山 正則
 問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部総務グループ (氏名) 堀井 達正 TEL 03-5471-1141
 シニアエキスパート
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日 配当支払開始予定日 平成30年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	1,035,043	5.1	87,491	18.1	93,292	12.7	56,434	7.2
30年3月期第2四半期	984,686	8.4	74,113	8.4	82,798	14.5	52,657	35.9

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 79,842百万円 (10.0%) 30年3月期第2四半期 72,591百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	72.99	—
30年3月期第2四半期	66.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	2,047,131	1,055,710	43.7
30年3月期	2,066,539	1,086,510	44.5

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 895,111百万円 30年3月期 919,586百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	16.00	—	17.00	33.00
31年3月期	—	18.00	—	—	—
31年3月期（予想）	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,170,000	4.8	184,000	10.3	192,000	10.6	118,000	11.7	156.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

当社は平成30年8月3日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、平成30年9月30日時点における自己株式の取得の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(7) 会計方針の変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期2Q	848,422,669株	30年3月期	848,422,669株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	110,641,144株	30年3月期	60,889,462株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期2Q	773,157,231株	30年3月期2Q	787,528,509株

(注) 「②期末自己株式数」には、自己株式のほかに取締役等を受益者とする信託が保有する当社株式を加算しております。「③期中平均株式数」の計算におきましては、自己株式のほかに取締役等を受益者とする信託が保有する当社株式を控除しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報の概況」をご覧ください。

・決算説明会資料は平成30年11月2日（金）に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績の概況	2
(2) 財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報の概況	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 会計方針の変更	9
(8) 追加情報	9
3. 補足情報	10
(1) 販売の状況	10
① 地域別販売実績	10
② 海外売上高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績の概況

当第2四半期連結累計期間の国内車両販売台数は、普通トラックでシェアを下げたこともあり、前年同期に比べ1,607台（4.3%）減少の35,553台となりました。海外市場につきましては、タイやアフリカで販売台数が増加し、トラックとピックアップトラックを合わせた海外車両販売台数は前年同期に比べ16,432台（8.2%）増加の216,196台となりました。

この結果、国内と海外を合わせた総販売台数は、前年同期に比べ14,825台（6.3%）増加し251,749台となりました。

車両以外の商品の売上高につきましては、海外生産用部品が前年同期に比べ2億円（0.9%）増加し293億円となり、エンジン・コンポーネントは、前年同期に比べ83億円（13.7%）増加の694億円となりました。また、その他の売上高は、アフターセールスなどの保有事業を伸ばした結果、前年同期に比べ80億円（4.0%）増加の2,091億円となりました。

これらの結果、売上高につきましては、タイにおける販売台数やエンジン・コンポーネントの販売が伸び、1兆350億円と前年同期に比べ503億円（5.1%）増加いたしました。内訳は、国内が3,914億円（前年同期比0.2%増）、海外が6,436億円（前年同期比8.3%増）であります。

損益につきましては、上記の通りの増収効果と、原価低減活動による採算改善を着実に進めたことにより営業利益は874億円（前年同期比18.1%増）、経常利益は932億円（前年同期比12.7%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は564億円（前年同期比7.2%増）となりました。

(2) 財政状態の概況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて194億円減少し、2兆471億円となりました。主な要因といたしましては、たな卸資産が314億円、有形固定資産が101億円、投資有価証券が87億円増加した一方で、現金及び預金が426億円、売上債権が264億円減少したことによります。

負債は、前連結会計年度末に比べて113億円増加し、9,914億円となりました。主な増加要因といたしましては、未払費用が115億円増加したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて307億円減少し、1兆557億円となりました。主な増加要因といたしましては、親会社株主に帰属する四半期純利益564億円を計上した一方で、配当による利益剰余金の減少134億円、取得等による自己株式の増加786億円が主な減少要因となります。

自己資本比率は43.7%（前連結会計年度末44.5%）となりました。

有利子負債につきましては、前連結会計年度末に比べて6億円増加の2,802億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報の概況

当連結会計年度の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績を踏まえ、各国市場の最新の経済動向を反映した出荷計画に基づき上方修正いたしました。

下期の販売面においては、一部厳しい市場はあるものの、海外事業全般での販売増加、産業エンジンや保有事業の伸長も加わり増収を見込みます。

損益につきましては、先進技術向け開発費の増加を見込むものの、為替前提の変更に加え、好調な海外販売等を背景とした売上高の拡大により増益を目指してまいります。

2019年3月期の通期業績予想につきましては以下の通りです。

[連結業績の見通し]

	通期
売上高	2兆1,700億円
営業利益	1,840億円
経常利益	1,920億円
親会社株主に帰属する当期純利益	1,180億円

※当連結会計年度の見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が合理的と判断した見通しであり、世界経済の情勢や市場の動向、為替相場の変動などリスクや不確実性を含んでおります。

実際の業績はこれら見通しと大きく異なる場合がありますので、この当連結会計年度の見通しに全面的に依拠して投資等の判断を行うことは差し控えるようお願いいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	346,818	304,135
受取手形及び売掛金	279,401	252,904
リース債権及びリース投資資産	103,223	109,471
商品及び製品	186,267	204,335
仕掛品	29,639	27,372
原材料及び貯蔵品	60,173	75,841
その他	58,942	52,337
貸倒引当金	△1,472	△1,234
流動資産合計	1,062,993	1,025,162
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	175,535	175,986
機械装置及び運搬具（純額）	159,264	156,862
土地	279,756	282,550
リース資産（純額）	8,082	7,685
賃貸用車両（純額）	41,967	47,875
建設仮勘定	24,891	28,432
その他（純額）	16,356	16,651
有形固定資産合計	705,854	716,044
無形固定資産		
のれん	10,093	8,520
その他	16,618	17,693
無形固定資産合計	26,711	26,214
投資その他の資産		
投資有価証券	178,628	187,411
長期貸付金	1,479	1,424
退職給付に係る資産	1,479	1,699
繰延税金資産	53,487	52,264
その他	37,194	38,205
貸倒引当金	△1,289	△1,295
投資その他の資産合計	270,979	279,709
固定資産合計	1,003,545	1,021,969
資産合計	2,066,539	2,047,131

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	350,555	339,057
電子記録債務	29,439	45,561
短期借入金	73,955	59,384
リース債務	3,187	2,857
未払法人税等	24,539	19,998
未払費用	52,730	64,254
賞与引当金	20,481	19,967
役員賞与引当金	178	—
製品保証引当金	6,333	6,730
預り金	3,464	4,544
その他	54,770	50,365
流動負債合計	619,636	612,722
固定負債		
長期借入金	196,777	212,416
リース債務	5,689	5,565
繰延税金負債	1,487	1,502
再評価に係る繰延税金負債	42,135	42,135
メンテナンス引当金	4,776	5,610
役員株式給付引当金	364	100
退職給付に係る負債	97,947	98,099
長期預り金	1,426	1,512
その他	9,787	11,754
固定負債合計	360,392	378,698
負債合計	980,029	991,421
純資産の部		
株主資本		
資本金	40,644	40,644
資本剰余金	42,127	42,127
利益剰余金	785,096	828,089
自己株式	△71,362	△150,054
株主資本合計	796,506	760,807
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,545	44,140
繰延ヘッジ損益	662	△87
土地再評価差額金	83,880	83,880
為替換算調整勘定	10,267	13,616
退職給付に係る調整累計額	△8,276	△7,246
その他の包括利益累計額合計	123,079	134,304
非支配株主持分	166,923	160,599
純資産合計	1,086,510	1,055,710
負債純資産合計	2,066,539	2,047,131

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	984,686	1,035,043
売上原価	812,028	846,414
売上総利益	172,657	188,628
販売費及び一般管理費	98,543	101,137
営業利益	74,113	87,491
営業外収益		
受取利息	1,269	2,208
受取配当金	1,535	1,670
為替差益	1,137	—
持分法による投資利益	5,541	4,582
その他	1,790	1,738
営業外収益合計	11,273	10,200
営業外費用		
支払利息	1,047	1,093
為替差損	—	257
訴訟和解金	—	213
支払補償費	—	1,298
その他	1,541	1,537
営業外費用合計	2,588	4,399
経常利益	82,798	93,292
特別利益		
固定資産売却益	137	485
段階取得に係る差益	4,076	—
投資有価証券売却益	74	—
負ののれん発生益	—	2,264
特別利益合計	4,288	2,750
特別損失		
固定資産処分損	1,014	523
減損損失	356	10
子会社株式売却損	—	161
災害による損失	—	1,378
その他	81	—
特別損失合計	1,453	2,073
税金等調整前四半期純利益	85,633	93,970
法人税等	23,581	25,218
四半期純利益	62,051	68,751
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,393	12,317
親会社株主に帰属する四半期純利益	52,657	56,434

（四半期連結包括利益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日）
四半期純利益	62,051	68,751
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,426	7,659
繰延ヘッジ損益	△274	△750
為替換算調整勘定	5,319	6,831
退職給付に係る調整額	1,336	1,031
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,268	△3,681
その他の包括利益合計	10,540	11,090
四半期包括利益	72,591	79,842
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	62,184	67,659
非支配株主に係る四半期包括利益	10,407	12,183

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	85,633	93,970
減価償却費	32,995	34,284
のれん償却額	1,163	1,314
持分法による投資損益（△は益）	△5,541	△4,582
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△436	396
賞与引当金の増減額（△は減少）	619	△557
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△142	△178
貸倒引当金の増減額（△は減少）	176	△228
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△367	895
メンテナンス引当金の増減額（△は減少）	848	833
役員株式給付引当金の増減額（△は減少）	99	△263
受取利息及び受取配当金	△2,804	△3,879
支払利息	1,047	1,093
固定資産売却損益（△は益）	△137	△485
固定資産処分損益（△は益）	1,014	523
投資有価証券売却損益（△は益）	△74	—
減損損失	356	10
その他の特別損益（△は益）	△3,995	△725
売上債権の増減額（△は増加）	17,608	29,709
リース債権及びリース投資資産の増減額（△は増加）	△7,109	△6,247
たな卸資産の増減額（△は増加）	△11,391	△27,371
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△153	6,490
仕入債務の増減額（△は減少）	△4,041	2,421
未払費用の増減額（△は減少）	3,999	8,812
預り金の増減額（△は減少）	263	1,161
その他の負債の増減額（△は減少）	△7,711	△5,391
その他	△320	△491
小計	101,599	131,514
利息及び配当金の受取額	6,047	7,347
利息の支払額	△1,056	△1,092
法人税等の支払額	△21,051	△33,262
営業活動によるキャッシュ・フロー	85,539	104,506
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△603	△79
投資有価証券の売却による収入	156	—
固定資産の取得による支出	△42,989	△46,044
固定資産の売却による収入	1,291	2,379
長期貸付けによる支出	△145	△167
長期貸付金の回収による収入	142	251
短期貸付金の増減額（△は増加）	26	147
定期預金の増減額（△は増加）	311	6,933
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	27
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	284	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△8,329	—
事業譲受による収入	—	3,268
その他	2,634	266
投資活動によるキャッシュ・フロー	△47,221	△33,017

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	5,265	△9,321
長期借入れによる収入	26,000	22,500
長期借入金の返済による支出	△16,034	△12,084
リース債務の返済による支出	△680	△1,503
自己株式の取得による支出	△5	△79,005
配当金の支払額	△12,614	△13,401
非支配株主への配当金の支払額	△11,799	△18,393
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△1,470	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,340	△111,211
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,935	4,383
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	30,913	△35,338
現金及び現金同等物の期首残高	260,678	329,949
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	22
現金及び現金同等物の四半期末残高	291,592	294,632

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

前第2四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日）

当社グループは、自動車及び部品並びに産業用エンジンの製造、販売（自動車事業）を主な事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間（自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日）

当社グループは、自動車及び部品並びに産業用エンジンの製造、販売（自動車事業）を主な事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

自己株式の取得

当社は、平成30年8月3日開催の取締役会決議に基づき、自己株式50,000,000株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が79,000百万円増加しております。

(7) 会計方針の変更

（IFRS第15号 顧客との契約から生じる収益の適用）

在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間よりIFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。

当該会計基準の適用が連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

(8) 追加情報

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

3. 補足情報

(1) 販売の状況

①地域別販売実績

前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間の販売実績は、次のとおりです。

		前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)		増減	
		台数(台)	金額 (百万円)	台数(台)	金額 (百万円)	台数(台)	金額 (百万円)
	国内	16,440	144,096	14,426	132,777	△ 2,014	△ 11,319
	海外	20,071	101,035	21,873	107,302	1,802	6,266
大型・中型車計		36,511	245,132	36,299	240,079	△ 212	△ 5,052
	国内	20,720	69,145	21,127	71,069	407	1,923
	海外	179,693	379,080	194,323	415,882	14,630	36,802
小型車他計		200,413	448,225	215,450	486,951	15,037	38,725
	国内	37,160	213,242	35,553	203,846	△ 1,607	△ 9,395
	海外	199,764	480,116	216,196	523,185	16,432	43,069
車両計		236,924	693,358	251,749	727,031	14,825	33,673
	海外	-	29,091	-	29,367	-	276
	海外生産用部品	-	29,091	-	29,367	-	276
	国内	-	32,416	-	37,650	-	5,233
	海外	-	28,644	-	31,806	-	3,161
エンジン・コンポーネント		-	61,061	-	69,456	-	8,395
	国内	-	144,923	-	149,927	-	5,004
	海外	-	56,251	-	59,259	-	3,008
その他		-	201,175	-	209,187	-	8,012
	国内	-	390,582	-	391,424	-	841
	海外	-	594,103	-	643,618	-	49,515
売上高合計		-	984,686	-	1,035,043	-	50,356

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②海外売上高

前第2四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日）

	北米	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	72,920	287,081	234,101	594,103
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	984,686
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	7.4	29.2	23.8	60.3

当第2四半期連結累計期間（自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日）

	北米	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	86,710	311,067	245,840	643,618
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	1,035,043
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	8.4	30.1	23.8	62.2

（注）1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によります。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米…米国

(2) アジア…タイ、中国、インドネシア、フィリピン

(3) その他の地域…サウジアラビア、オーストラリア、メキシコ、南アフリカ、イタリア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。